

### 水生生物放射性物質調査結果一覧（河川）

地点	水生生物等	重量 (kg-wet)	個体数	放射性セシウム(Bq/kg-wet)		Sr-90 (Bq/kg-wet)	備考		
				計	Cs-134			Cs-137	
A	粗粒状有機物（葉など）	1.2	-	1,330	520	810	-	支流（原瀬川）	
	藻類	アモドロ属	0.03	-	94	38	56	-	支流（原瀬川）
	水生昆虫	ミヤマカトシホ	0.073	157	199	79	120	-	幼体 支流（原瀬川）
		オガササエ							
		コヒヤメ							
		ヒメササエ							
		オヤメ							
		コヤマトシホ							
		ヒゲナガカトシホ							
	コイシ属	成体 支流（原瀬川）							
	甲殻類	サガニ	0.011	6	107	44	63	-	成体 支流（原瀬川）
		ヌズビ科	0.12	511	156	62	94	-	成体 支流（原瀬川）
	貝類	カニナ	0.049	41	39	15	24	-	成体 支流（原瀬川）
	魚類	アブラヤ	0.081	36	51	19	32	-	成魚 支流（原瀬川）
		トシヨウ	0.054	36	70	27	43	-	
		フクシヨウ	0.085	8	34	14	20	-	
両生類	ニホンアマガイル	0.11	18	104	41	63	-	成体 支流（原瀬川）	
	ツチガイル								
	トウキョウダルマガイル								
阿武隈川	粗粒状有機物（葉など）	0.60	-	270	100	170	-	支流（摺上川）	
	藻類	アモドロ属	0.16	-	360	140	220	-	支流（摺上川）
	水生昆虫	オガササエ	0.059	146	139	52	87	-	幼体 支流（摺上川）
		コヒヤメ							
		オヤメ							
		コヤマトシホ							
		ヤマトクロスジヘビトシホ							
		ヘビトシホ							
		ヒゲナガカトシホ							
	コイシ属	成体 支流（摺上川）							
	魚類	カムツ	0.066	5	79	32	47	-	成魚 支流（摺上川）
		ギバチ	0.17	6	66	25	41	-	
		トシヨウ	0.075	16	80	32	48	-	
		フクシヨウ	0.30	16	56	21	35	-	
		アメリカマス	2.8	3	151	57	94	-	
		ウギ	0.89	2	223	83	140	-	
		マス	2.0	3	600	230	370	-	
		コケバス	3.2	10	540	210	330	0.34	
		コイ	4.6	2	135	55	80	-	
		ニコイ	4.7	5	270	110	160	-	
		ナ属	1.4	2	240	90	150	-	
		ウグイ属	0.72	2	242	92	150	-	
		アユ(天然遡上)	2.1	60	85	34	51	0.21	
両生類	ツチガイル	0.036	3	87	34	53	-	成体 支流（摺上川）	
	カイル類(オヤマジャシ)	0.026	34	750	300	450	-	幼体 支流（摺上川）	

採取した水生生物は、原則、複数個体を分析試料とし、その全量を分析試料とした。  
ただし、胃内容物の除去が可能な試料については、除いたうえで、その全量を分析試料としている。

### 水生生物放射性物質調査結果一覧（河川）

地点	水生生物等		重量 (kg-wet)	個体数	放射性セシウム(Bq/kg-wet)		Sr-90 (Bq/kg-wet)	備考		
					計	Cs-134			Cs-137	
新田川	C	魚類	ニゴイ	1.1	1	1,620	630	990	-	成魚
				0.070	21	199	79	120	-	未成魚
			ウグイ属	0.18	3	870	340	530	-	成魚
			オイカワ	0.22	25	580	220	360	-	
			カマツカ	0.18	13	390	150	240	-	
			ヨシノボリ属	0.10	34	1,320	510	810	-	
			アユ(天然遡上)	0.35	8	1,030	400	630	-	
	0.49	8	600	240	360	-				
真野川	D	粗粒状有機物(葉など)	0.50	-	420	160	260	-	-	
		水草 ヤギモ	0.44	-	102	40	62	-	-	
		ワ植物 ワ植物	0.086	-	570	230	340	-	-	
		藻類 アモミロ属	0.37	-	23	9.0	14	-	-	
		水生昆虫	チガクワ	0.060	223	460	180	280	-	幼体
			コニヤム							
			オシロイ							
			サイトン科							
			ヤマトン							
			カミラカガウ属							
			コイムシ属							
			ヤマトクワシロヘビトンボ							
		ヘビトンボ								
		ヒゲナガカワビクワ								
		甲殻類	アメリカカニ	0.30	10	660	250	410	-	成体
			ヌエビ科	0.10	419	147	59	88	-	
			モズガニ	0.10	4	360	150	210	-	
		貝類	カニナ	0.040	44	480	190	290	-	成体
		魚類	ヨシノボリ属	0.20	98	760	300	460	-	成魚
			ヤマメ	0.10	7	235	95	140	-	未成魚
ウグイ属	0.40		60	229	89	140	-	成魚		
オイカワ	0.047		11	116	48	68	-			
ハゼ科	0.20		93	111	44	67	-			
アユ(放流)	0.20		2	135	51	84	-			
アユ(天然遡上)	0.60		24	290	120	170	-			

採取した水生生物は、原則、複数個体を分析試料とし、その全量を分析試料とした。  
 ただし、胃内容物の除去が可能な試料については、除いたうえで、その全量を分析試料としている。

### 水生生物放射性物質調査結果一覧（湖沼）

地点	水生生物等	重量 (kg-wet)	個体数	放射性セシウム(Bq/kg-wet)			Sr-90 (Bq/kg-wet)	備考	
				計	Cs-134	Cs-137			
はやま湖 (真野ダム)	粗粒状有機物(葉など)	0.51	-	740	290	450	-	-	
	藻類	アモドロ属	0.55	-	132	52	80	-	-
	水生昆虫	チカゲロウ	0.045	192	450	180	270	-	幼体
		ミヤマカワトンボ							
		オチガイ							
		コオニヤマト							
		サハトシホ科							
		コヤマトシホ							
		ヤマトクロスジヘビトンボ							
		ヘビトンボ							
		ヒゲガカワトビケラ							
	チャルビゲガカワトビケラ								
	魚類	ヤマメ	0.030	4	232	92	140	-	未成魚
		カヨシホリ	0.10	261	260	100	160	-	成魚
		ナマス	2.4	2	1,980	780	1,200	0.49	
		オチガイ	1.3	2	1,490	590	900	-	
		コチガイ	3.0	5	4,300	1,700	2,600	2.1	
		イワナ	0.30	1	1,590	620	970	-	
		コイ	0.40	1	380	150	230	-	
キンブナ		2.2	2	840	330	510	-		
ウグイ		0.60	多数	540	210	330	-		
秋元湖	粗粒状有機物(葉など)	0.80	-	156	60	96	-	-	
	水草	コウガイモ	0.40	-	14	5.1	8.5	-	-
		コウガイモ	0.70	-	7.1	2.6	4.5	-	-
	藻類	アモドロ属	0.29	-	44	17	27	-	-
	甲殻類	ウチガイザリガニ	5.4	131	156	63	93	10	成体
	魚類	オチガイ	1.0	4	187	77	110	-	成魚
		コチガイ	7.7	15	310	120	190	1.2	
		イワナ	0.80	3	204	84	120	-	
		ブルーギル	0.90	6	229	89	140	-	
		コイ	3.7	1	85	35	50	-	
		ニゴイ	4.2	3	63	24	39	-	
		キンブナ	8.6	24	128	51	77	1.6	
		ウグイ	1.5	9	300	120	180	-	
		オイカワ	0.70	53	93	38	55	-	
		アブラハヤ	0.090	23	72	29	43	-	
		トシヨウ	0.050	2	184	74	110	-	
		ワカギ	0.30	46	85	32	53	-	
	両生類	アカハライモリ	0.030	6	90	36	54	-	成体
		ヤマアカガエル	0.050	4	71	28	43	-	
ツチガエル									
カシカガエル(オヤマシヤクシ)	0.12	293	136	55	81	-	幼体		

採取した水生生物は、原則、複数個体を分析試料とし、その全量を分析試料とした。  
ただし、胃内容物の除去が可能な試料については、除いたうえで、その全量を分析試料としている。

## 水生生物放射性物質調査結果一覧（湖沼）

地点	水生生物等	重量 (kg-wet)	個体数	放射性セシウム(Bq/kg-wet)		Sr-90 (Bq/kg-wet)	備考			
				計	Cs-134			Cs-137		
猪苗代湖	粗粒状有機物（葉など）	0.77	-	172	62	110	-	-		
	藻類	アオミドロ属	0.27	-	42	16	26	-	-	
	G (北岸)	魚類	ナマズ	0.8	1	107	44	63	-	成魚
			イナ	1.8	6	250	100	150	-	
			ヤマメ	0.30	1	330	130	200	-	
			ニゴイ	2.5	3	125	50	75	-	
			キンノボナ	1.3	2	45	18	27	-	
			ウグイ	6.0	多数	159	64	95	0.29	
			トビジョウ科	1.7	多数	9.1	3.4	5.7	-	
	H (南岸)	水草	コウホネ	1.0	-	7.8	3.2	4.6	-	-
			トチカガミ	0.50	-	4.8	1.9	2.9	-	-
			コカゲモ	0.30	-	12	4.8	7.6	-	-
		貝類	オオタニシ	0.060	9	62	25	37	-	成体
		魚類	ナマズ	1.3	2	138	52	86	-	成魚
			コケバス	2.1	4	178	68	110	0.43	成魚
ヤマメ			0.50	36	11	4.3	6.3	-	未成魚	
ニゴイ			2.5	15	77	29	48	0.40		
キンノボナ			1.5	10	51	20	31	-		
ウグイ			0.60	17	100	38	62	-		
カマツカ	0.10		5	11	9.3	1.5	-			
オイカワ	0.40	11	53	22	31	-				
両生類	トウキョウガエル	0.11	10	68	27	41	-	成体		

採取した水生生物は、原則、複数個体を分析試料とし、その全量を分析試料とした。  
 ただし、胃内容物の除去が可能な試料については、除いたうえで、その全量を分析試料としている。

## 水生生物放射性物質調査結果一覧（海域）

地点	水生生物等		重量 (kg-wet)	個体数	放射性セシウム(Bq/kg-wet)			Sr-90 (Bq/kg-wet)	備考
					計	Cs-134	Cs-137		
いわき市沖（久之浜）	海藻	アマ	1.5	-	25	9.9	15	-	-
		ウニ	ツカルニ	1.0	30	50	20	30	-
	貝類	キムラサキ	3.1	27	26	9.7	16	-	-
		アヒ（貝殻）	2.7	16	49	20	29	-	成体
	アヒ（軟体部）	0.60	6.1		2.4	3.7	-	-	
	イカ	コウイ属	0.30	23	7.4	2.6	4.8	-	成体
	魚類	オキアジ	0.40	1	15	5.5	9.0	-	成魚
		カマダイ	0.40	4	14	5.2	8.5	-	
		ヒラメ	4.2	4	26	9.9	16	0.17	
		マコレイ	3.1	7	52	20	32	0.25	
		ムシレイ	0.90	4	25	10	15	-	
		ナメトガレイ	0.30	4	25	10	15	-	
		カガシ	1.0	10	29	12	17	-	
		コモンガ	0.90	7	47	19	28	-	
ホシメ		3.0	2	39	16	23	-		
コモカス	1.5	4	126	50	76	-			
相馬市沖（松川浦）	海藻	アマ	1.7	-	2.9	1.1	1.8	-	-
	海藻	アササ	0.46	-	3.0	1.1	1.9	-	-
	甲殻類	ガザミ	0.17	3	3.0	1.2	1.8	-	成体
		ケサイカニ	0.18	215	300	120	180	-	
		テッポウエビ属	0.11	66	9.0	3.6	5.4	-	
		アミ科	0.17	多数	18	7.4	11	-	
	貝類	マガキ（貝殻）	4.3	多数	29	11	18	0.74	成体
		マガキ（軟体部）	0.73		8.9	3.5	5.4	-	
		アサリ（貝殻）	1.8	多数	4.7	1.9	2.8	3.1	
		アサリ（軟体部）	0.69		5.3	2.1	3.2	-	
	多毛類	ゴカイ綱	0.52	786	107	41	66	-	成体
	魚類	カレイ科	0.18	30	5.9	2.3	3.6	-	未成魚
		ホラ	0.41	14	36	15	21	-	
		コシロ	0.37	82	22	8.9	13	-	成魚
ハセ科		0.10	32	8.5	3.2	5.3	-		
トコノイソ科		0.15	10	6.2	2.4	3.8	-		
クサガ		0.27	8	15	5.9	9.2	-	未成魚	
ウグイ属		0.56	10	7.7	2.9	4.8	-		
阿武隈川河口沖	甲殻類	ガザミ	1.8	5	0.95	ND(<0.77)	0.95	-	成体
	魚類	ブリ	2.1	2	12	4.4	7.2	0.020	成魚
		ゴマサバ	1.0	2	ND	ND(<1.0)	ND(<0.82)	-	
		マサシ	1.3	3	14	5.6	8.7	-	
		マル属	0.9	4	19	7.1	12	-	
		ヒラメ	3.0	2	16	6.1	9.6	0.055	
		メイトガレイ	1.0	3	9	3.3	5.6	-	
ヒガソガ	0.9	3	6	2.1	3.9	-			

採取した水生生物は、原則、複数個体を分析試料とし、その全量を分析試料とした。  
ただし、胃内容物の除去が可能な試料については、除いたうえで、その全量を分析試料としている。